

部局名	生涯学習部	所属名	生涯学習振興課	所属長名	多田 雅子	電話	481-0309
-----	-------	-----	---------	------	-------	----	----------

1. 事務事業の位置付け・概要 (PLAN)

コード	4090	事務事業名称	総合生涯学習プラザ運営管理事業				短縮コード	経常	4090	臨時		
予算区分	会計	01	一般会計	款	10	教育費	項	05	社会教育費	目	10	総合生涯学習プラザ費
区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> その他		根拠法令等	地方自治法・八千代市総合生涯学習プラザの設置及び管理に関する条例・八千代市総合生涯学習プラザの設置及び管理に関する条例施行規則・八千代市財務規則・第4次生涯学習推進計画。								
事業概要 (事務事業を開始したきっかけを含めて記入)												
①市民の健康増進を図る目的として指定管理者制度を導入し、平成19年4月1日に開設をした。 ②市民の学習ニーズの多様化・高度化に対応するとともに、市民が「いつでも」・「どこでも」・「だれでも」が気軽に利用でき、また、学習の成果を地域社会等で生かすことのできる「生涯学習社会」を形成するための中核的な役割を担う施設として、平成19年4月1日に開設をした。 ③ボランティアバンク制度(平成21年1月開始。知識や技術等を持つ人材をボランティア講師とし、その知識等を学びたい人に紹介する。												
事務事業を取り巻く状況の変化 又、今後の変化の推測				総合計画の施策体系	5本の柱(章)	02	人間尊重都市をめざして					
開設をして、4年余りが経過し、利用者は年々増加している。今後も利用者の意見等を取り入れ、改善できることは改善していく計画である。公共施設予約案内システムの導入。					大項目(節)	02	生涯学習					
					中項目	01	生涯学習					
					小項目(施策)	01	生涯学習推進体制の充実					
						02	生涯学習機会の拡充					
					細項目	03	学習情報の提供					
				04		学習の場の整備						
計画事業の位置付けの有無				<input type="checkbox"/>	計画事業期間	～		計画事業費	千円			

2. 事務事業の目的・指標・実績 (DO)

対象 (誰を何を対象にしているのか)	全市民。						
手段 (具体的な事務事業のやり方、手順、詳細)	※平成22年度に実際に行ったこと: ①スポーツ施設及び文化施設の貸し出し業務(指定管理者) ②主催講座等の開催(9講座) ③生涯学習情報の提供(まなびネットやちよ) ④情報提供コーナーの一般開放⑤複写機・印刷機の利用(有料) ⑥生涯学習ボランティアバンク制度の活用(利用者数298人)						
	※平成23年度に計画していること: ①スポーツ施設及び文化施設の貸し出し業務(指定管理者) ②主催講座等の開催③生涯学習情報の提供(まなびネットやちよ) ④情報提供コーナーの一般開放⑤複写機・印刷機の利用(有料) ⑥生涯学習ボランティアバンク制度の活用						
意図 (何を狙っているのか)	①市民の健康増進の向上。 ②生涯学習に関する情報の収集及び提供。						
ねらい(上位施策の意図)	入力対象外						
区分		単位	21年度	22年度		23年度	
			実績	計画	実績	計画	
対象指標	指標1	全市民(3月末現在)	人	192,570	196,000	193,274	196,400
	指標2						
	指標3						
活動指標	指標1	施設の来観者数	人	155,163	160,000	157,283	160,000
	指標2						
	指標3						
成果指標	指標1	施設の来観者数の市民に対する割合	%	80.6	81.6	81.4	81.5
	指標2						
	指標3						
上位成果指標	指標1						
	指標2						
	指標3						

コード	4090	事務事業名称	総合生涯学習プラザ運営管理事業			所属名	生涯学習振興課
	単位	21年度		22年度		23年度	
		実績	計画	実績	計画	実績	計画
事業費(A)	財源内訳	国	千円				
		県	千円				
		地方債	千円				
		一般財源	千円	120,065	118,543	121,627	118,330
		その他	千円	40,838	44,819	40,342	44,819
	主な事業費の内訳		消耗品費 228,121円 光熱水費 31,111,397円 通信運搬費 1,432,742円 委託料 127,431,314円	消耗品費 228千円 光熱水費 34,500千円 通信運搬費 1,516千円 委託料 126,465千円	消耗品費267,756円 光熱水費 33,171,524円 通信運搬費 1,445,678円 委託料 126,464,391円	消耗品費 150千円 光熱水費 34,500千円 通信運搬費 1,453千円 委託料 126,465千円	
人件費(B)	千円	28,325.1	31,467.2	28,071.1	32,242.9		
トータルコスト(A)+(B)	千円	189,228.1	194,829.2	190,040.1	195,391.9		

3. 事務事業の評価(S E E)

評価類型	評価事項	評価区分	理由			
目的妥当性	①事業目的が上位の施策に結びついているか？	<input checked="" type="checkbox"/> 結び付いている	施設利用者については、年々増加している。			
		<input type="checkbox"/> 結び付くが見直しの余地がある				
		<input type="checkbox"/> 結びつきが弱い・ない				
		<input type="checkbox"/> 評価対象外事項				
②すでに所期目的を達成しているか？ ※「達成している」を選んだ場合、⑥に進んでください。	<input type="checkbox"/> 達成している	今後とも施設のPR等に努めなければならないと思われる。				
	<input checked="" type="checkbox"/> 達成していない					
	<input type="checkbox"/> 評価対象外事項					
③民営化で目的を達成できるか？ ※民営化・・・事務事業の全部又は一部の実施主体を全面的に民間事業者等に移行すること。 (民間委託は、権限に属する事務事業等を委託することで、民営化とは異なる。)	<input type="checkbox"/> 可能性はある	施設の維持・管理は全て、指定管理者に委託をしている。				
	<input checked="" type="checkbox"/> 可能性はない					
	<input type="checkbox"/> 評価対象外事項					
④「対象」・「意図」の設定は現状のままで良いか？	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のままでよい	所期目的に変更はなく、現状の対象・意図の設定でよい。				
	<input type="checkbox"/> 見直す必要がある					
	<input type="checkbox"/> 評価対象外事項					
有効性・効率性	⑤今後、有効性や効率性を向上させる可能性はあるか？ 可能性がある場合は、⑤-2, 3を記入する。 可能性がない場合は、理由を記入する。	<input type="checkbox"/> 有効性向上の可能性はある	本施設においては、すでに指定管理者制度が導入されており、市民ニーズを取り入れた効率的な運営に努めている。			
		<input type="checkbox"/> 効率性向上の可能性はある				
		<input type="checkbox"/> 両方可能性はある				
		<input checked="" type="checkbox"/> 可能性がない				
	⑤-2 有効性や効率性を向上させる手段は何か？ 該当する手段を選択し、具体的な方法と得られる効果を記入する。手段が「類似事業との統合・役割見直し」である場合は、該当する類似事業を記入する。	<input type="checkbox"/> 民間委託等	類似 事務 事業 名称	1		実施主体 (所管部署)
		<input type="checkbox"/> 臨時的任用職員等の活用				
		<input type="checkbox"/> IT化等の業務プロセスの見直し				
		<input type="checkbox"/> 受益者負担の見直し				
	⑤-3 推進にあたっての課題はあるか？(一時的な経費増・市民の理解等)	<input type="checkbox"/> 類似事業との統合・役割見直し	2			実施主体 (所管部署)
		<input type="checkbox"/> 上記以外の方法				
	<input type="checkbox"/> ある					
	<input type="checkbox"/> ない					

コード	4090	事務事業名称	総合生涯学習プラザ運営管理事業			所属名	生涯学習振興課																					
今後の方向性	⑥この事務事業の今後の方向性を選択し、その詳細について右欄に記入する。		<input type="checkbox"/> 改革・改善して継続 <input type="checkbox"/> 手法プロセスの改革・改善 <input type="checkbox"/> 事業規模の拡大・縮小 <input type="checkbox"/> 統合・役割見直し <input type="checkbox"/> その他		①今後とも施設のPR等を行い、利用者数及び施設使用料の増加に努める。 ②ボランティアバンク制度について、PRを行い講師登録者数及び利用者数の増加に努める。																							
			<input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 事業完了 <input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続																									
⑦この事務事業の今後の経費・成果の方向性について選択し、右欄に理由を記載する。		<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2"></th> <th colspan="3">経費</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>不変</th> <th>増加</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">成果</td> <td>向上</td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> <tr> <td>不変</td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input checked="" type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> </tbody> </table>					経費			削減	不変	増加	成果	向上	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	不変	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	低下	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	平成19年4月から平成34年3月までの15年間の長期に渡る指定管理者制度により、経費の変更は考えにくい。		
		経費																										
		削減	不変	増加																								
成果	向上	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																								
	不変	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																								
	低下	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																								

この事務事業に対する市民や議会の意見（担当者が把握している意見） ※内部サービス業務の場合は、住民ではなく、サービス利用者、関連部門の意見や実態など	
開館時間の延長・施設の利用料金の値下げ等について利用者から要望が出されている。	

所属長コメント	総合生涯学習プラザは、市と民間事業によるPFI事業として平成19年に開館し、4年間を経過した。年々、利用者が増加し、2月末までは前年度より2.7%の増加であったが、3月の地震により臨時休館、計画停電、プール稼働床破損によるプールの利用停止により、利用者数は157,283人（昨年度比1.37%増）にとどまった。市民に施設をもっと利用してもらうために、事業者によるPR、付帯事業の実施、生涯学習情報の提供、主催事業の開催、生涯ボランティアバンク制度の活用を図っていきたい。		
評価調整委員会評価	<input type="checkbox"/> 改革改善して継続 <input type="checkbox"/> 手法プロセスの改革・改善 <input type="checkbox"/> 事業規模の拡大・縮小 <input type="checkbox"/> 統合・役割見直し <input type="checkbox"/> その他 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 事業完了 <input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続		
	担当課の評価のとおり、現状のまま継続とする。		